

「ほっかいどう原子力環境だより」について

北海道及び関係4か町村（泊村、共和町、岩内町、神恵内村）と北海道電力（株）は、泊発電所周辺地域の住民の方々の健康を守り、環境を保全するため、「泊発電所周辺の安全確保及び環境保全に関する協定」（以下「安全協定」といいます。）を結んでいます。

北海道と北海道電力（株）では、安全協定に基づき設置されている泊発電所環境保全監視協議会が定めた「環境放射線監視及び温排水影響調査基本計画」に従い、環境モニタリングを行い、その結果を公表しています。

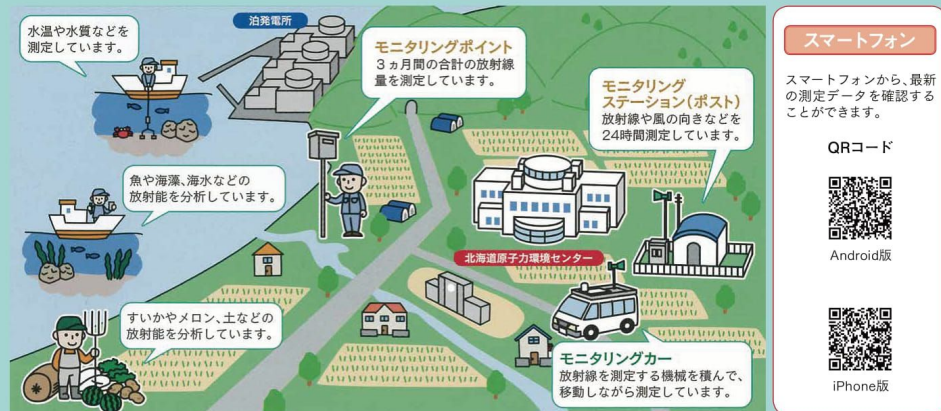
この広報誌は、環境モニタリングの結果をお知らせするために、四半期毎に発行しているもので、今回は、令和3年度（2021年度）第3四半期（令和3年（2021年）10月～12月）の環境モニタリング結果の概要などについてお知らせします。

環境モニタリング結果は、「環境放射線監視結果報告書」及び「温排水影響調査結果報告書」として取りまとめ、北海道原子力安全対策課のホームページで公表しております。

●原子力安全対策課 (<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gat/>)

空間放射線の測定データは、原子力環境センターホームページより、リアルタイムでご覧いただくことができます。

●原子力環境センター (<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gkc/>)



令和3年度

第3四半期（令和3年（2021年）10～12月）の概要

1 環境モニタリングの結果

泊発電所に起因する周辺環境の異常は認められませんでした。

「第143回 泊発電所環境保全監視協議会技術部会」において評価されました。

2 代替オフサイトセンター開設・運営訓練について

令和4年（2022年）2月22日に、オフサイトセンター（共和町）が機能不全に陥った場合を想定し、**喜茂別町の農村環境改善センターを代替オフサイトセンターとして開設・運営する訓練を実施しました。**

訓練では、オフサイトセンターからの要員の移動や資機材の搬出、喜茂別町への移転経路において汚染検査を実施したほか、UPZ13町村・関係機関で構成される合同対策協議会全体会議を開催して**防護対策・移転状況**を共有するなど機能移転に係る一連の手順を確認しました。

今後も、訓練等を通じ、万全な体制作りを継続的に取り組んでいきます。



泊発電所の運転状況

泊発電所の令和3年度（2021年度）第3四半期における運転状況は次のとおりです。

<1号機稼働率> 0%（第17回定期検査中（平成23年（2011年）4月22日開始））

<2号機稼働率> 0%（第16回定期検査中（平成23年（2011年）8月26日開始））

<3号機稼働率> 0%（第2回定期検査中（平成24年（2012年）5月5日開始））

